

(日刊自動車新聞 2005年11月8日付け 掲載記事より抜粋)

転載許可 2005年12月6日 取得)

アシスタンス会社MAG日本法人を傘下に

ミレアHDが株式取得

コールセンター業務など 受託代行業にも参入

ミレアホールディングスは7日、独アリアンツ保険グループ傘下で、世界最大のアシスタンス会社、モンディアル・アシスタンス・グループ（MAG、本社＝パリ）の日本法人「AS24」（伊藤由紀夫社長、東京都港区）の株式の50%を取得すると発表した。MAGは世界28カ国で事業を展開しており、幅広い分野でアシスタンス業務のノウハウを持つ。ミレアは、同グループの日本法人を傘下に収めることで、総合的なアシスタンス事業に参入するとともに、コールセンター業務など企業からの受託代行業に乗り出す。

MAGが保有するAS24の株式のうち、50%を来年1月中に取得する。同時に社名を「ミレア・モンディアル」に変更し、新会社として設立する。ミレアは、アシスタンス事業と、本業の生損保事業との融合で、商品・サービス力を強化する。

ミレア傘下の東京海上日動火災保険は、8月に発売した自動車保険「トータルアシスト」でAS24と初めて提携。事故で入院した際に、契約者が複数のサービスの中から必要なサービスを選べる「入院時アシストサービス」を設定した。

自動車保険などの損害保険や生命保険では、基本の保証に加え多様なサービスが求められるようになっている。アシスタンスサービスで豊富なノウハウを持つMAGとの提携拡大で保険商品のサービス拡充につなげる。また受託代行業務では、一般客からの問い合わせや購入申込み、苦情対応といったコールセンター業務の代行業を行う。企業ニーズに応える新サービスを展開しグループ事業を多様化する。